

令和7年度 常葉大学教職大学院 第1回連携協力協議会

- ◆ 日 時 令和7年4月28日(月) 13:30~16:30
- ◆ 場 所 常葉大学静岡草薙キャンパス A棟2階A210教室 他

次 第

進行(望月)

- 1 【全体会】 13:30~14:00 A210教室
- (1) 研究科長挨拶 久米 昭洋 研究科長
 - (2) 連携協力協議会委員委嘱
 - (3) 専任教員自己紹介
 - (4) アクションリサーチ(AR)について (AR担当:望月)

— 休憩及び講演会準備 — (14:00~14:10)

- 3 【講演会】 14:10~15:40 A210教室
- ・演題 「これからの教員養成に期待すること」
 - ・講師 文部科学省 総合教育政策局 教育人材政策課 教員養成企画室長 若林 徹 氏

— 休憩及び移動 — (15:40~15:50)

- 4 【グループ別協議】 15:50~16:30
- ・行政、協力施設 <A209教室>
 - ・ARIの連携協力校 <第4会議室>
 - ・ARII・IIIの連携協力校 <A210教室>
 - ・現職教員原籍校 <第5会議室>
 - ・外国人児童教育観察実習校 <A302教室>

— 閉会(グループごと) — (16:30)

【グループ別協議内容】

委員から出された意見（抜粋）	大学院側の回答
<p>学部の教育実習との違いを教えてください。</p>	<p>学部生と違い、大学院生は教員免許を持っているので、1人でも授業を行うことができます。免許状取得のための指導してもらう実習ではなく、自己課題を究明するために自ら開拓していく実習である。</p> <p>「理論と実践の融合」を見据え、連携協力校の一員として教育経営に積極的に参画できることを期待している。</p>
<p>学部卒院生がボランティアとしても学校に来てくれるとのことだが、静岡市の「学生スクールボランティア」とは、別のものなのか？</p>	<p>あくまでも連携協力校という関係性の下、学校に配属された実習生という立場で関わらせていただくものである。市の制度とは趣を異にする。</p>
<p>1日実習とはどのようなものか？</p>	<p>小学校でARIを行った学部卒院生は中学校で、中学校でARIを行った学部卒院生は小学校で実習させていただくことにより、子供の成長や組織・指導体制の違い等について知り、義務教育9年間を見通した教育の意義と生徒指導体制等について理解を深めることをねらいとしている。</p> <p>できれば、どこかの学級に配属させていただき、担任の指導や子供への支援等について学ばせていただけると有り難い。</p>
<p>個人情報の管理について教えてください。</p>	<p>個人情報については、実習校のルールに則り、校長先生に承諾をいただいてから扱わせていただく。</p> <p>大学でも研究倫理に基づき、情報管理の在り方について指導している。</p>
<p>「ARIⅡ連絡票」の内容が、学校によって、校長まで伝わっていない場合があるようだ。校長まで伝わっていないと不具合が生じる可能性もあるので、留意してほしい。</p>	<p>貴重な情報をいただいた。今後に生かしたい。</p>

外国人児童教育観察実習では、ただ漠然と実習に参加するのではなく、実習で何を学びたいのかテーマをもって臨んでほしい。

実習実施前の事前指導の中で、実習を通して何を学ぶべきかしっかりと指導したい。そして、学校への事前訪問時までには、各自のテーマについてまとめておきたい。